

ニュージーランド現地校留学

1. 活動時期

2025年7月24日～8月25日

2. 利用したエージェント名

留学office LAU

中学1年

関野優希

3. 活動の概要

ニュージーランドのダニーデンにある現地校(Taieri College)の通常クラスに、ホストファミリーの家に滞在しながら4週間通学しました。週末はホストファミリーが観光名所に連れて行ってくれたり、教会へ一緒に行ったり、ホストシスターのスポーツ練習や試合の応援に行ったりしました。

4. 感想

小学校低学年時にアメリカの現地校に通っていたので、日本とアメリカ以外の国の学校に通って教育や文化の違いを経験したいというのが一番の動機でした。以下、印象に残った事柄です。

- ①ニュージーランドの学校は、日本よりも自由で、特に理科の実験では、テーマは「水溶液」と先生が決めますが、どんな実験をやりたいか？は生徒たちに選ばせます。かつ、学んだことと日常生活を結びつけて教えているところが、日本(より大学受験を意識している)とは違うなと思いました。
- ②数学は日本の方が難しいことをやっている&計算力は高いので、中1のクラスで定期的に実施している12×12の144マス計算大会で、圧倒的な新記録を樹立して全校表彰されたのはいい思い出です。
- ③音楽の個人レッスンなどを学校のカリキュラム内で選択できるようになっており、私も日本で習っているバイオリンのレッスンを現地の学校でも受けさせてもらいました。
- ④先住民族のマオリの文化を大事にしており、校歌もマオリ語の歌詞でした。
- ⑤イギリスの影響が大きく残っているので、学校でもイギリスで人気のスポーツ(クリケット・ネットボールなど)を体育の時間にやったり、イギリス料理(フィッシュアンドチップスなど)もよく食べました。
- ⑥牧場・農場が多く、子羊を犬のように散歩させている姿も！とても可愛かったです。
- ⑦現地の中学生はとてもみんなフレンドリーかつ留学生に慣れていて、たくさん話かけてくれました。でも、ニュージーランド英語は英語圏で一番早口だそうで、とにかく早い！聞き取るのに必死でした。

なお、日本帰国時に国際線の飛行機チェックイン後から日本の税関通るまで全て自力(飛行機会社の添乗員サービスを利用せず)だったので、次どこ行か？ゲートに辿り着くか？などドキドキでした。

5. 今後参加する生徒に向けたアドバイス

日本の夏＝ニュージーランドの冬なので、日本の学校の夏休みに現地校の通常クラスへの参加が可能です。留学生向けの特別コースではなく、通常の学校生活を経験したい&夏休みの長期休暇を活用したい人にはおすすめです。また、ニュージーランドはイギリス文化の影響が大きいので、イギリス英語や文化を経験してみたいがイギリスは行きにくいと思っている人にもおすすめです。

